

売上等計算書（一般用）

次のとおり相違ありません。

申請日 令和 2年 月 日

住所又は所在地 那須烏山市

※法人の場合は本店等所在地、個人の場合は住所を記入してください。

商号又は氏名

※法人の場合は商号（法人名）、個人の場合は氏名を記入してください。

⇒ と のセルに必要事項を記入してください

1 2020年1月から申請日前月までの売上

（単位：円）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
① 2020年の売上									
② 前年同月の売上									
③ 減少率									

前年と比較して売上の減少率(③)が最も大きい月を「対象月」として「A」欄に記入してください。
減少率が最も大きい月以外の月を「対象月」とすることはできません。

※減少率が最も大きい月が複数ある場合はご相談ください。

※申請日の前月（売上の確定した直近の月）までの①月別の売上と②前年同月の売上を記入してください。

例) 2020年8月に申請する場合：「2020年1～7月の売上」と「2019年1～7月の売上」を記入
※個人事業主で白色申告の場合（又は青色申告で営業収入の他、兼業で農業収入を得ている場合）、各月の売上(②)には2019年の月平均の売上を記入してください。

例) 2019年の年間の総売上が300万円の場合：3,000,000円÷12=250,000円

※各月の売上(①)は、添付する「法人事業概況説明書」「青色申告の決算書」などの売上を証明する書類の数字と整合を図ってください。

※③「減少率」は、「 $(1 - (\text{①} / \text{②})) \times 100$ 」で算出し、小数点以下第二位切捨てで記入してください。

※売上には、事業収入（個人事業主の場合は、営業収入と農業収入のみ。給与収入や不動産収入は対象になりませんので算入しないでください。）のみを計上してください。

2 売上の減少率

申請書の項目	A		B		C	判定
区分	対象月の売上		前年同月の売上		売上の減少率 ($1 - A \div B$) × 100 [小数点以下第二位切捨て]	
	2020年	月	2019年	月		
金額・割合		円		円	%	

別記様式第1号（申請書兼請求書）のA、B、Cに転記

※「C」欄の減少率が50%以上の場合には、市の応援金の対象にはなりません。国の「持続化給付金」の活用を御検討ください。

3 売上の減少見込額

申請書の項目	E	F	G
区分	前年同月を含む年度の総売上	A × 12か月	減少見込額 (E - F)
金額		円	円

別記様式第1号（申請書兼請求書）のE、F、Gに転記

※「E」欄の「前年同月を含む年度の総売上」は、添付する年度の売上を証明する書類（法人にあっては対象月の属する事業年度の直前の「法人事業概況説明書」、個人にあっては令和1年分の「青色申告の決算書」「収支内訳書」など）の数字と整合を図ってください。